

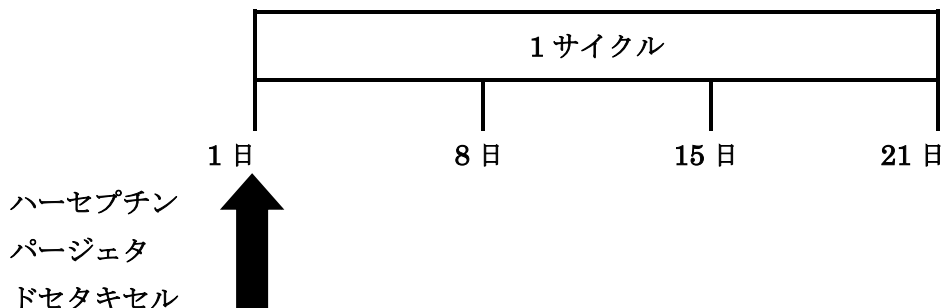
ハーセプチン3週1回+パージェタ+ドセタキセル療法

患者番号： 氏名： 性別：
生年月日： 年齢：
部位； (乳腺)
薬液注入ルート；(末梢点滴静注 CVライン ポート)
開始年月日； 年 月 日
投与間隔； 21日間で1サイクル
体格； 身長 cm 体重 kg 体表面積 m²
使用薬剤；

- ① ハーセプチン mg (初回 8mg/kg)
 mg (2回目以降 6mg/kg) 3週毎
- ② パージェタ 840 mg (初回または前回投与日より6週間以上の時)
 420 mg (2回目以降または前回投与日より6週間未満の時)
3週毎
- ③ ドセタキセル mg (75mg/m²) 3週毎⇒6サイクル以上継続
制吐薬 グラニセトロン注+デキサート注 6.6mg
【処方が必要な内服薬】

※初回のみ ボルタレン坐薬 25 mg ハーセプチン開始 30 分前
※2回目以降必要時 カロナール (200) 2錠 ハーセプチン後の発熱時

骨髄抑制、アレルギー、心不全、間質性肺炎 **infusion reaction** に注意
38℃以上の発熱時には投与を延期したほうがよい
EF値 (心エコーを施行する) 50%以上が望ましい
心疾患有り (6~8週毎) 心疾患無し (12週毎)



- HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介
 HBs 抗原(-) → HBs 抗体(-) and HBc 抗体(-) → HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量
 HBs 抗体(+) and/or HBc 抗体(+) → HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン _____